

やまめ

138号

五木村議会だより 2021.10.29発行



五木村・熊本県防災消防航空隊合同訓練 (令和3年10月17日 五木源パーク)

- 新議長に岡本精二氏
- 林業用ドローン整備 (9月定例会)
- ダム問題は怎么样了のか (一般質問)
- 五木村シルバー人材センター (村人インタビュー)

第23代議長就任

「ご指導ご鞭撻をよろしく」



五木村議会議長
岡本 精二

先の村議会改選後の初議会において、議長に選任され、責任の重さを痛感しております。議員皆様方のご指導をよろしく願います。

昨年から連日報道されております、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いています。村民の皆様方に大変ご迷惑をお掛けしていると思いますが、ご

協力のほうをよろしく願います。

村民皆様方の一人ひとりによる「新しい生活様式」の実践により、本村は「感染者発生ゼロ」の県内唯一の自治体となっております。今後基本的な感染防止対策を引き続きお願い申し上げます。また、村民のご協力により、8月末までの新型コロナウイルスワクチン接種率は、65歳以上94.1%、12歳から64歳までは82.1%でした。

また、2008年に蒲島県知事が川辺川ダム建設白紙撤回を表明、昨年の7月豪雨災害後、知事が方針転換し、新たな治水専用ダムの建設を国に要請、五木村の振興計画にも方向性が揺らぐことになると思われます。議会においても、川辺川ダム対策調査特別委員会を設置しまして対応に当たります。

今後とも村民の皆様方のご指導ご鞭撻をよろしく願います。



— 新たな体制でスタート —

議会構成

議長 岡本精工

副議長 中村俊也

総務常任委員会

議会運営委員会

川辺川ダム対策
調査特別委員会

決算認定審査
特別委員会

人吉琢磨広域
行政組合議会

◎ 藤本新一

◎ 中村俊也

◎ 早田吉臣

◎ 中村俊也

田山淳士

○ 田山淳士

○ 藤本新一

○ 川邊正美

○ 藤本新一

西村久徳

早田吉臣

田山淳士

園田良治

園田良治

岡本精工

西村久徳

中村俊也

早田吉臣

人吉下琢磨
消防組合議会

経済常任委員会

広報委員会

藤本新一

田山淳士

田山淳士

川邊正美

川邊正美

◎ 川邊正美

◎ 田山淳士

西村久徳

西村久徳

監査委員

○ 園田良治

○ 園田良治

岡本精工

岡本精工

田山淳士

中村俊也

中村俊也

西村久徳

川邊正美

◎：委員長
○：副委員長

9

月

定例会

こんなことが
決まりました

林業用ドローン整備補助金に



400万円

令和3年第3回五木村議会定例会が9月8日から10日までの3日間の会期日程で開催した。

議案については、報告2件、人事案件1件、計画策定案1件、条例の一部改正案2件、補正予算案5件、決算認定10件の合計21の案件が提出された。

令和2年度の決算認定については、決算認定審査特別委員会を設置、委員長に中村俊也議員、副委員長に藤本新一議員を選出した。

又、一般会計の補正（第2号）では、当初予算に5,109万2千円を追加し、総額の28億4,954万6千円と4つの特別会計補正予算の提案がありました。

最終日には、議員提案として、「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書（案）」も提出。

議案についは、すべて原案可決し、令和2年度決算認定審査については、別途特別委員会にて審議することとした。

また、議員提案の意見書については、国会の衆議院・参議院の両議長、内閣総理大臣並びに関係担当大臣へ提出した。

補正予算の主な内容

一般会計補正予算（第2号）

補正額5,109万2千円 総額28億4,954万6千円

（総務費）

・ 情報通信事業特別会計への繰出金	128万9千円
・ 財政調整基金積立金	2,000万円
・ 地方公務員定年延長関連例規整備委託料	84万7千円
・ 高野農地用水路等修繕料	95万円

（民生費）

・ 宮園憩いの家雨漏り修繕料	25万円
----------------	------

（衛生費）

・ 地区飲料水供給施設修繕料	21万2千円
----------------	--------

（農林水産業費）

・ 農林産物等生産者事業継続支援補助金（コロナ対策）	120万円
・ 林業用ドローン整備費補助金（コロナ対策）	400万円

（商工費）

・ 経営持続化給付金（コロナ対策）	▲500万円
-------------------	--------

(土木費)	
・ 村営住宅修繕料	100万円
(消防費)	
・ 消防ポンプ操法訓練助成金	80万円
(教育費)	
・ 小学校校舎等修繕料	71万4千円
・ 中学校原水槽引き抜き手数料	92万8千円
(災害復旧費)	
・ 林業施設災害復旧工事測量設計業務委託料	570万円
・ 村道施設災害復旧工事測量設計業務委託料	800万円

介護保険特別会計補正予算（第2号）

補正額199万3千円 総額2億3,468万5千円
・ 国県補助金・支払基金交付金返還金 207万5千円

後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

補正額12万9千円 総額2,612万4千円
・ 後期高齢者医療広域連合納付金被保険者負担金 1万8千円

墓地公園特別会計補正予算（第2号）

補正額200万円 総額263万7千円
・ 高野墓地敷砂利業務委託料 200万円

情報通信特別会計補正予算（第1号）

補正額200万6千円 総額4,177万4千円
・ 情報通信施設修繕料 200万円

●教育委員の選任

やまもと ゆたか たつさこ
山本 豊 氏（辰迫）

一 第3回定例会 議案審議の結果 一

議 案 名		園田 良治	早田 吉臣	中村 俊也	川邊 正美	田山 淳士	藤本 新一	西村 久徳	審議結果
議案第41号	教育委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	原案同意 全員賛成
議案第42号	五木村過疎地域持続的発展計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第43号	五木村企業立地促進条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第44号	五木村手数料徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第45号	令和3年度五木村一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第46号	令和3年度五木村介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第47号	令和3年度五木村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第48号	令和3年度五木村墓地公園特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第49号	令和3年度五木村情報通信事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成

一 第3回臨時会 議案審議の結果 一

議 案 名		園田 良治	早田 吉臣	中村 俊也	川邊 正美	田山 淳士	藤本 新一	西村 久徳	審議結果
議案第39号	監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	原案同意 全員賛成
議案第40号	熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成

ダム問題はどうなっているのか

木下村長 詳しくは聞いていない



田山 淳士 議員

ダム問題に関する件について

質問 川辺川ダム問題は現在どうなっているのか。

村長 県は流水型のダムをということで位置づけているようだが、それ以上のことは聞いていない。

質問 村長はダムに同意をしているようだが最低どんな要望、条件を考えているか。

村長 五木村の振興、再建が図られることが条件と考えている。

質問 国道445号は村民にとって重要な生活道路であるが、道路整備や大雨時に冠水するところなどあるが、村長は

どれくらい重視されているのか。また、改良の要望などはしているのか。

村長 まず村内の神屋敷トンネルから上流部を開通してもらうよう今要望している。相良村内のことは相良村にしっかり頑張ってもらいたい。

質問 付け替え村道久領掛橋間の道路開通は現在どうなっているのか。

村長 今のところそういう話はない。

質問 ダムができれば溝の口辺りに農地造成をする計画があつたがどうなっているのか。

村長 国のほうからはそういう説明はない。

質問 ダムができると水没予定地にあるヴィラや五木源パーク等は使えなくなるが、移転等考えているのか。

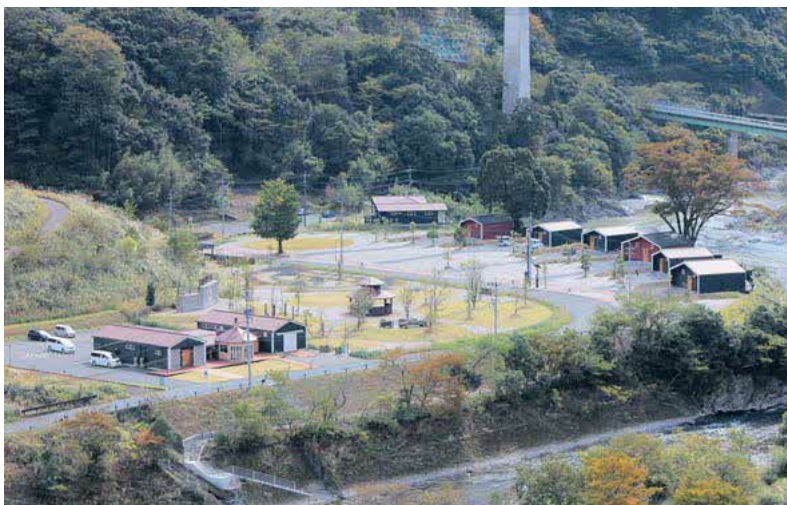
村長 流水型ダム等についてはまだ何もわからないので、できるできないの判断はまだ持っていない。

質問 取り壊して補償金をもらうか、それとも移転するのか。

村長 ダムの全容が出たら国のほうに補償してもらおう。移転も必要になってくると思う。

質問 村が要望していた五木ダムはどうするのか。

村長 県、国に五木ダムの必要性は訴えていく。



↑ 溪流ヴィラITSUKI

五木源パーク →



村政を問う

一般質問

ダム問題に左右されない村の振興を

木下村長 ダム問題に決着し村民が豊かで暮らせる対策を



藤本 新一 議員

ダム問題で左右されない村の振興を

質問 今回の選挙で、村民の声を村政にと掲げ、村民の考えを聞くと、多くの方々がダム問題より村の振興をとの考えであったが、村長は村民の声を聞いているか。

村長 コロナ禍でもあるので、村内を回り村民の声は聴いていない。

質問 平成22年12月議会で決議した「ダム建設が再燃すると過去の歴史を繰り返さない等の決議」は的を得ているが、村長はダムを促進しているようにうだが。

村長 決議は承知しているが、五木村の将来の振興策等を考えて対応をしている。

質問 知事は環境アセスメントを求めている、アセスを実施すれば10年位はかかる。その間に知事が替わることもあり、知事に振り回されない村の振興が重要であり、村長の考えは。

村長 ダム問題に決着し、山里で豊かに村民が暮らせることを考えて対応している。

質問 知事は緑の流域治水の考えであるので、緑のダムの取り組みを県に要望する考えは。

村長 本村は森林面積が広いので、林業振興を含めた森林整備を訴えていく。

質問 我が村には膨大な面積の県有林がある。緑のダムのモデルになるよう県に要望し、雇用対策として行く村長の考えは。

村長 長期的視点で五木の山づくりと捉え取り組みたい。

質問 ダム問題は慎重に村民の考えを聞き、議会とも協議しながら対応が必要と思うが。

村長 五木の振興と再建が示されないとダム建設の承認は

ない。

質問 既存企業や各商店が継続できる対策が重要で、企業等の参入がない中で村長はどう考えているのか。

村長 商工振興等の支援と、今回国の制度を利用し、特定地域づくり事業協同組合に9社の参入もある。

質問 他市町村は企業誘致に力をいれており、我が村は雇用の場も少ない中で既存企業が若い方の参入を促す就業環境整備の支援が必要であると思うが。

村長 既存企業や各商店の支援等を検討したい。

質問 既存企業や各商店の問題点を十分に聞き、継続策を取り組む村長の考えは。

村長 一部事業所からも要望も来ており取り組みたい。

質問 高齢化が進む中で、地元商店が継続出来る支援が必要と思うが。

村長 庁内で協議した経緯もあり、検討していきたい。

質問 明日店をやめる事もある。早急に対策が必要ではないか。

村長 各商店と協議し、行政でどんなバックアップの方法があるか検討したい。

質問 耕作放棄地が多くなる中で、公設民営での農業法人を作り、雇用の場にもなると思うが。

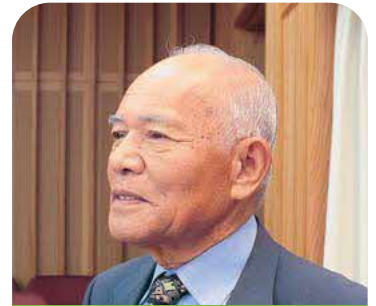
村長 公設民営は第3セクター方式で郡内の町村で行っているが、経営は厳しいと伺っている。今回若い方が農業をする考えであり支援が必要であれば検討をしたい。



緑のダム（森林整備）

村の再生と地域活性化をどうする

木下村長 自助・共助・公助で地域を支える



西村 久徳 議員

村の再生と活性化について

質問 今、本村は少子高齢と

過疎化が急速に進み、先の国勢調査では1,000人を切り、932人と激減し、しかも集落によっては消滅し、後に残ったとしても高齢者だけで集落の維持管理が困難な状態である。本村にとって実に深刻な重大問題である。この現状を見て村長は就任されて2年になるが、村政のトップとしてどのように感じているのか。又、今後村の再生と地域の活性化をどのように取り組むのか、改めて伺いたい。

村長 少子高齢化は最近始

まった話でもないが、国の総

合戦略に沿った地方版を策定しており、自助・共助・公助で地域を支える事が理想の形である。

質問 五木村の一番過疎の要因は何か、今日日本社会構造の

変化や産業経済の変化により若者が都市部に流れ、山村に若者が残らない。ましてや五木村は、下流域を災害から守るため国・県が川辺川ダム建設を強固に推し進め、村の中心部が水没するという実に悲惨な計り知れない致命的な痛手を被り、しかも50年以上も翻弄され、そして県政のトップに立つ人が中止だの又造るだの二転三転する現状の中では、根本的な村の再生は厳しいものがあると思う。今や村民の力だけでは立ち上がる事は無理な面があると思う。そこで、国や県に職場の誘致をお願いするべきではないか。

村長 今、議員がご指摘のと

おり、二転三転した責任は重いので、議会の皆さんと協議し、国・県に要望したい。

質問 県から派遣されている

ダム対策課長として村の再生への意気込みと信念をお聞きたい。

ダム対策課長 住民の方の

力を借りながら振興を進めていきたい。また、各議員のご協力もお願いしたい。

三者協議のあり方について

質問 十数年前ダム

中止により村の再建対策のため国・県・村の三者協議が年1回ある。昨年行った事業、今年度計画している事業、村からの要望と形通りのしかも短時間である。村全体の生活再建論議は深まらない。根本的な見直しが必要ではないか。

村長 村としては創

生事業、過疎地域事業計画に基づき、住民に積極的情報発信していきたい。



川辺川(宮園)の堆砂の状況

質問 昨年7月豪雨災害で、

村内の県道、村道、林道に相当の災害が出ているが、その復旧の見通しは。

建設課長 村道、林道46カ

所被災している。今21カ所発注している。

その他、五木ダムや各河川の堆砂等についても質問した。

村政を問う

一般質問

SDGs の取り組みは

木下村長 すでに認識している



早田 吉臣 議員

質問 SDGsの持続可能な世界共通の開発目標についての様に考えているのか。

村長 昨年3月に「まち、ひと、しごとの総合戦略」を作成した中で持続可能な取り組みとして資料を添付して五木村の事業でどれが当てはまっているのかを取り組んでいる。

質問 「まち、ひと、しごと総合戦略」の説明が議会にはなされていないが何故か。

村長 令和2年3月に作成が終わった。その時期にコロナ禍でありました。また、7月豪雨災害が発生、説明する機会を逸し大変申し訳ないと思っている。

質問 SDGsの取り組みの中には「すべての人に健康と福祉を」「質の高い教育を」など自治体として発信する考えは。

村長 令和2年度から五木村のホームページでお知らせをしている。そういう中で村づくりにSDGsを取り入れて行きたい。

質問 SDGsの条例化の取り組みは考えてないか。

村長 条例化しなくても村民は日々の暮らしの中ですでに取り組んでいると思う。

質問 村民にSDGsと聞いてホームページを見ている人がいるのか疑問で認識が不足しているのでは。

村長 周知広報は、行政としてやっていきたいと思っている。

質問 SDGsの「S」をすごいの「SD」をでかいの「D」「G」をゴールの「G」と例えて住民に分かりやすく身近に伝え、取り組むことも必要では

ないか。

村長 それぞれの生活、仕事の中でそういうことの意識も大事な事と思っている。

質問 「作る責任、使う責任」ということもある。ふるさと創生で設置した子守唄像の展示など以前も見直すべきではないかと一般質問であったがその後どうなったのか。

村長 庁内で協議は行ったがその活用についてはまだ、議論を深めていない。

質問 持続可能な村づくりとして街灯のLED化や太陽光パネルを活用した街灯の設置などは考えていないのか。

村長 庁内で協議を行い、また議会にも相談したい。

SDGs（持続的な開発目標）について

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

（外務省ホームページより）



8人の抱負

活力ある村をめざして

岡本 精二議長



先の村議会議員選挙において、4期目の当選をさせて頂き、村民の皆様へ感謝とお礼を申し上げ、責任の重さを更に認識し、御期待に応えるよう努力してまいります。

2008年に蒲島県知事が川辺川ダム建設白紙撤回を表明、昨年の7月豪雨災害後、知事が方針転換し、新たな治水専用ダムの建設を国に要請、五木村の振興計画にも方向性が揺らぐことになると思っています。

また、今回の国勢調査の速報値で1,000人を切ってしまいました。今後更に過疎、高齢化に歯止めをかける政策が必要だと思われまます。

他にも山積する課題がありますが、解決に向けて努力することが私たちに課せられた責務でありますので、今後とも村民の皆様方のご指導とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

チャレンジ！

園田 良治議員



7月に行われました村議会議員選挙において、初当選させて頂きました。村民の皆様方にお礼を申し上げます。

令和3年8月4日に議員としての活動が始まり、公約として、

1. 空き家の活用
2. 林業・農業の担い手対策
3. インフラ整備
4. 害獣対策（狩猟免許の取得推進）

を掲げ、いずれも村民の生活にかかわる事だと思っておりますので、この公約を進めて参りたいと思います、初心忘るべからずの心で活動して参りたいと思っております。

今後ともよろしく申し上げます。

誠実に、確実に、実行

早田 吉臣議員



任期満了に伴い6度目の議席をお与え頂きましたこと、村民の期待に応える責任の重さを更に認識し身が引き締まる思いでございます。

昨年、発生した新型コロナウイルス感染症により経済活動や行動に制限がかかり、五木村の生活様式も変化を余儀なくされているなか、村の人口は、現在、約1000人と熊本県下で最も少なく、高齢化が進んだ村となつてしまい、これは人口減少の緊急事態に値すると認識しています。

これからの4年間、球磨川流域治水に伴う「流水型ダム計画」の行方も注視しながら、村民皆様のご意見を伺い、そして新たな施策や政策を提案して、小さくても持続できる自治体となるように努力したいと考えています。

若者世代が、一人でも多く五木村に住む環境づくりを目指し、立候補の時の気持ち「誠実に、確実に、実行」をモットーに頑張りたいと思いますので、ご意見ご指導をよろしくお願い致します。

五木ならではの活力ある村づくり

中村 俊也議員



先の選挙で5度目の議席をいただき、村民の皆様には心より感謝申し上げます。今回は、副議長、議会運営委員長という重責も賜り、さらに身の引き締まる思いです。

議員として、一村民として、五木村の「人・資源・魅力」の活用促進、安心・安全を守る「五木ダム」の建設促進、買い物支援・移動手段のさらなる充実、の3点を柱に精一杯尽力していく覚悟です。

本村が抱える諸問題は、今や全国的な課題となつています。この課題をチャンスと捉え、同じような課題を抱える多くの自治体モデルとなるような取り組みが一つでも身をつなぐよう、皆様のお力をお借りしながら、互いに助け合い、前向きに挑んでいく「活力ある村づくり」を、ともに進めていきたいと思います。

改選後議員

豊かで住みやすい村づくりを目指して

川邊 正美議員



7月に行われました村議会議員選挙では皆様のご支援を賜り3回目の当選をさせていただきました。心より感謝申し上げますとともに、改めて身の引き締まる思いと責任の重大さを痛感しております。

農林業振興や観光振興、またその他の産業振興に取り組み、人口減少と高齢化が加速している本村に一人でも多くの若者世代が働き、生活をしたいける様な環境づくりをし、「豊かで住みやすい村づくりを目指して」頑張りたいと思います。

今後とも村民の皆様方のご指導とご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

有言実行！

田山 淳士議員



7月施行の村議会選挙で再度当選させていただきました。ありがとうございます。お世話になった村民の皆様には厚く御礼申し上げます。

今回は広報委員、議会選出監査委員、人吉球磨広域行政組合議会議員などの要職をすることになりました。今までの経験を活かし一生懸命頑張りますので今後もよろしくお願い申し上げます。

さて、今の五木村はたくさん問題があります。昨年の豪雨によりダム計画が出てきました。今更なんだ、と言いたいのですが、下流域の洪水対策には仕方ないのかもしれない。ただ、五木村づくりだけは県・国に責任を持つて最後までしっかりとやっていただかねばなりません。その他人口の激変、少子高齢化、雇用対策の問題など山積みになっていきます。村民の皆様のご意見等を聞きながらこういった問題を少しでも改善できるよう頑張つて参ります。

全村民の皆様のご健康を心から祈念申し上げます。

村民の考えを市政に

藤本 新一議員



今回は村議会議員の改選では村民各位のご支援を賜り、4期目の当選が出来ました。各位にお礼を申し上げます。

今回から一部公的資金が活用できることに成り、広報紙

を作成し、私は一村民の声を市政に」と「5項目の重点施策」を掲げ、全戸に配布しました。村民の方々の考えを聞く、特に「ダム問題」より

「村の振興」をとの考えが多く、中でも高齢者が安全で安心して暮らせる対策、一人でも多

くの若い方の定住出来る対策等についての意見が多くありました。我が村は林業の村であり、94%が森林であり、公的森林整備による雇用の場の確保等対策が必要であります。

また、砂防ダムより緑のダムが必要で、ダム問題は住民の考えを聞き、慎重に対応する考えであります。二元代表制でもあり、村民の方々の考えを聞きながら、各種の施策を提案していきたいと思ひますので、村民各位のご意見ご指導をお願い申し上げます。

難題に向け努力

西村 久徳議員



村民の皆様方にはお元気で過ごしの事と思います。いつも何かと大変お世話様になります。

去る7月行われました村議会議員の改選により皆様方の温かいご支援により再度重責を与えて頂き責任の重大さを痛感しています。

今、特に五木村が抱えている諸問題は実に厳しい難問が山積であります。少子高齢化、若者不足、過疎化、主産業である林業の不況、商工業の停滞、若者の働く場の確保の問題、又、半世紀にわたり村民が苦しめられてきた川辺川ダム建設が中止からまた再浮上で、五木村は混迷続きます。

そして世界中に蔓延している新型コロナウイルスで大変な不安と恐怖の中で我々は生きていかなければなりません。

この難局の時代に向かってお互いに知恵と力を合わせ、住みよい村づくりに向け、私共議員の責務でもありますので、一生懸命頑張る決意です。皆様のご健勝とご多幸をお祈りします。



あれから
どうなった？

村道白蔵線地すべり災害

10月6日（水）、議会全員協議会が開催され、村執行部から「村道白蔵線地すべり災害」の現状について説明がなされた。

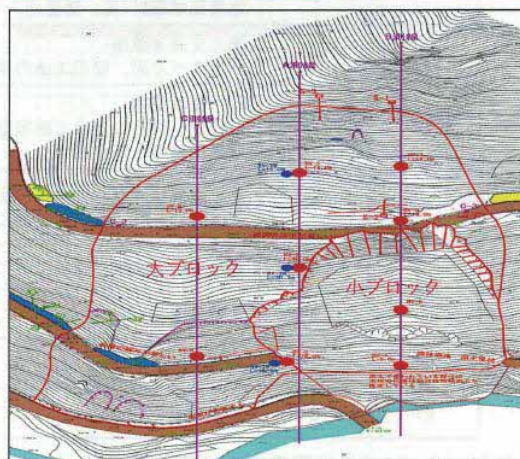
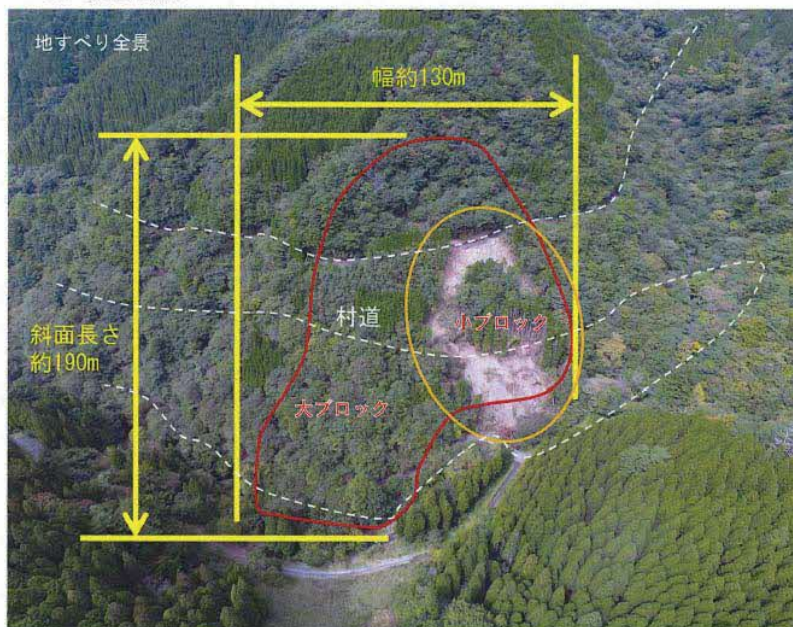
村道白蔵線（甲字下梶原地内）では、平成29年6月25日の豪雨により村道の斜面で小規模な表層崩落が発生。同年7月8日の豪雨で幅70m、斜面長100mの大規模表層崩落で拡大した。これまで、災害調査やボーリング調査など実施し、国土交通省と復旧工法の検討を進めてきた。そこで、今年10月、復旧方法が国に了承され、12月以降に国より災害査定が実施されることとなった。

復旧工法を決定し、現在での復旧工事の工期と概算工費が示された。工期は36ヶ月間（2期に分けて発注予定）、概算事業費8億2,900万円（国補助92～95%程度）。工事発注は、令和4年度に予定。（令和6年度末完成予定）

議員からは、「令和2年7月豪雨による災害復旧関係で、請負業者がいるのか」、「工事中の2次災害等への配慮は」、「などの意見が出された。

村道白蔵線地すべり災害

3. 被災状況



地すべり幅	約130m
地すべり長さ	約190m
斜面勾配	38°
被災面積	2.5万m ² (2.5ha)
被災施設	五木村道白蔵線、ブロック積み擁壁

五木村シルバー人材センター

人材センター

事務局

森山 信子さん
富永 輝美さん



森山さん

富永さん

○自己紹介とシルバー人材センターのご紹介をお願いします。

事務局職員の森山信子、富永輝美です。平成21年4月3日に設立され、五木村に居住する原則として60歳以上の高齢者を対象に、会員に働く機会を提供することを通じて、生きがいの充実や生活の安定、また地域社会の維持や発展に努め、人手不足の解消等、現在世代の下支え等を推進することを目的としています。

木下丈二理事長、黒木泰典事務局長、私たち事務局職員2名、現在27名の会員（男性8名、女性19名）です。

○どういった活動（作業）等を行っていますか。

五木源パークや横手公園などの観光施設の維持管理（草払い、剪定やトイレ掃除）、水道施設維持管理や墓掃除、障子張り、住宅清掃、草むしりや稲刈り等の農作業、温泉施設の清掃等々、最高齢86歳を筆頭に、明るく元気に頑張っています。

先日10月15日には、シルバー啓発月間の一環として、診療所や役場周辺の除草作業のボランティア活動も行いました。今後、新型コロナウイルスが終息すれば、会員での花見や研修旅行、ゴルフ大会などのイベントも実施したいです。

○村や議会への要望やお知らせがありましたら。

75歳以上の高齢者生活応援支援事業も好評を頂いているので、気軽に村民がシルバー人材センターを利用できるような事業を検討して頂きたいです。

五木村シルバー人材センターでは、会員数が減少傾向にあるので、会員になっていただけるような方の応募や紹介をお願いいたします。自分の都合に合わせて就業ができるので、遠慮なくお問合せをお願いします。また、シルバーに依頼できる仕事内容についても、お気軽にお問合せください。

お問合せ先

五木村シルバー人材センター

電話 371-2037 (IP2037)

議会の動き（7月～9月）



- 7月**
- 2日 人権教育・青少年育成総会（岡本正議長）
 - 6日 川辺川ダム促進協議会・三期成会総会（岡本正議長）
 - 7日 定例全員協議会（全議員）
 - 8日 定例郡議長会議（岡本正議長）
 - 16日 例月監査（中村監査委員）
 - 19日 決算審査（中村監査委員）
 - 25日 村議会議員選挙
 - 27日 県監査委員協議会研修会・臨時総会（中村監査委員）
広報委員会
 - 28日 決算審査（中村監査委員）～29日

- 8月**
- 4日 新議員懇談会（全議員）
 - 10日 第3回議会臨時会（全議員）
 - 12日 定例郡議長会議（岡本精二議長）
 - 18日 定例全員協議会（全議員）

- 19日 決算審査（田山議員）
- 24日 例月監査（田山議員）
人吉下球磨消防組合議会全員協議会・臨時会（川邊議員）
- 25日 県正副議長研修会（岡本精二議長・中村副議長）
- 27日 人吉球磨広域行政組合議会第3回定例会（田山・西村議員）

- 9月**
- 1日 議会運営委員会（各委員）
定例全員協議会（全議員）
 - 3日 定例郡議長会議（岡本精二議長）
 - 8日 第3回議会定例会開会（全議員）～10日閉会
 - 10日 広報委員会（第1回）
 - 17日 臨時全員協議会（全議員）
広報委員会（第2回）
 - 22日 例月監査（田山監査委員）
経済常任委員会（各委員）
 - 24日 町村会・議長会意見交換会（岡本精二議長）

つぶやき

朝晩すっかり冷え込んでまいりましたが、村民の皆様には益々ご健勝のこととお察しいたします。

この度、村議会議員選挙により新しいメンバー4人で広報紙（議会だよりやまめ）を発行してまいりますのでよろしくお祈りします。

コロナ禍も少しは落ちついてきたのかなとは思いますが、まだまだ安心はできません。幸いなことに、五木村では1人の感染者も出ていません。今まで通り十分な対策をお願いします。

近年は気候変動により今までに経験したことのないような災害が世界中で発生しています。熊本でも大地震や球磨川の氾濫水害などによりたくさんの方がお亡くなりになりました。『自分の命は自分で守る』普段から心がけておきたいものです。議会議員全員もできる限りのことを一生懸命頑張つてまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお祈りします。

田山 淳士

自然と笑顔がいっぱい



五木東小学校 6年
すぎもと
杉本 麻美さん

私は、五木村の自然と村の人たちの笑顔が好きです。周りを見渡すと、きれいな緑色が広がっていて見ていると心がとてもきれいな気持ちになります。空気もきれいで、吸ったときにとっても空気がおいしいです。

村の人たちの笑顔を見ていると心がとても温かくなります。そして、相手が笑顔でいると自分まで笑顔になるのでいいと思います。だから私は、五木村の自然と笑顔が好きです。

色とりどりの五木村



五木東小学校 6年
くろき
黒木 瞳子さん

私の、五木村の好きなところは、いろいろな自然を楽しむところなんです。大イチョウや椿、くねぶ、その他いろいろあります。毎日見ているとても楽しいし、心が落ち着きます。

五木の山々は、季節によって色が変わります。春には深い緑、夏にはあざやかな緑、秋には赤色、黄色などの色で包まれます。冬は山の頂上に雪が積もります。

月 日 曜日 日直